

【愛知学院大学・名古屋造形大学図書館相互利用サービス覚書の締結】

愛知学院大学と名古屋造形大学は4月24日(月)、図書館の相互利用サービス覚書を締結しました。本学の名城公園キャンパスの学部生・大学院生・専任教職員は、5月8日(月)から名古屋造形大学図書館を利用することができます。館内では資料を読んだり、借りることもできます。名古屋造形大学の学年歴により授業休校日は異なりますので、名古屋造形大学図書館ホームページを確認の上、利用するようにしてください。

◆利用案内◆

時 間 : 午後4時～閉館まで (当面は午後7時半まで)
貸出冊数 : 3冊まで (館内シール貼付け資料・参考書などは不可)
貸出期間 : 2週間
そ の 他 : 学生証・教職員証明書を持参すること

【愛知学院大学・名古屋造形大学図書館 相互利用サービス覚書の提携日】

日 時 : 2023年4月24日(月) 午後2時

場 所 : 名古屋造形大学 名城公園キャンパス

出席者 : 愛知学院大学 図書館情報センター 松園 斉館長
名古屋造形大学 同朋学園図書・情報センター
村田直哉センター長補佐

【名古屋造形大学図書館にて】



左から

松園 斉

愛知学院大学図書館情報センター
館長

村田直哉

名古屋造形大学 同朋学園図書・
情報センター長補佐

編集後記：

愛知学院大学(MKC)と名古屋造形大学は、北区の名城公園の東側に新しく建設されたキャンパスです。私が名城公園キャンパスに勤務していた頃、名古屋造形大学の新キャンパスの移転建築工事が始まり、完成間近になった2022年4月に日進キャンパスへ異動となりました。本学と名古屋造形大学は、それぞれの大学の得意分野(社会連携と芸術)を生かして北区の地域活性化の取り組みに貢献ができるように、2022年4月に大学間連携に関する包括協定を結びました。

丁度その1年後に「大学図書館相互利用サービス覚書」が締結されましたので、これを機会に本学の名城公園キャンパスの学生は名古屋造形大学図書館を活用し、本学図書館にはない芸術系の書籍、資料から何かヒントを得ることによって大学祭、北区の区民祭など社会連携活動の功績を上げて欲しいと思います。(Y)